



令和5年度

3大学連携看護学交換実習 報告会

申込
不要

日時 令和5年11月10日(金) 16:30~18:00

対象 3大学の教員・学生、その他どなたでもご参加頂けます

開催方法 オンライン (Zoomウェビナー) ※参加費無料

<https://us06web.zoom.us/j/81885220183?pwd=wYdSxIA40vgykmxXxOw8YStWQzr8nI.1>

(ミーティングID: 818 8522 0183 パスコード: abcd@1234)



東京慈恵会医科大学医学部、宮崎大学医学部、鹿児島大学医学部の3大学は、いずれもわが国の医療・看護の発展に寄与された高木兼寛先生に縁が深いことから、学术交流の一環として医学・看護学の教育研究をテーマとした「高木兼寛記念シンポジウム」を定期的に開催してきました。また、令和4年度からは看護学教育に関連した「看護学教育懇談会」を開催し、学生交流を模索してきました。

令和5年度は初めての試みとして、3大学で看護学教育に特化した単位互換協定を締結し、看護学生の交換・交流実習を実施しました。具体的には3大学の看護学を専攻する4年生若干名が、4年間の集大成である総合実習として、令和5年7月から9月にかけて、東京都多摩川住宅「みんなの部屋」、宮崎県ホームホスピス宮崎「かあさんの家」、鹿児島県十島村中之島の3か所で行われた実習に参加しました。

本報告会では、各大学の実習の概要や現地での様子、学生の学びなどについて発表を行うとともに、今後のより良い実習に向けた意見交換等を行います。

問合
窓口

東京慈恵会医科大学：清水 由美子 yumiko_shimizu@jikei.ac.jp

宮崎大学：吉永 尚紀 naoki-y@med.miyazaki-u.ac.jp

鹿児島大学：古島 大資 dfuru@health.nop.kagoshima-u.ac.jp

3

すべての人に
健康と福祉を



4

質の高い教育を
みんなに



17

パートナーシップで
目標を達成しよう



本実習は、鹿児島大学経営戦略経費(学長裁量経費)の助成を受けて実施されました



令和5年度

3大学連携看護学交換実習 報告会

プログラム

総合司会：宮崎大学医学部看護学科長 柳田俊彦 教授

16:30-16:35 開会挨拶

東京慈恵会医科大学医学部看護学科長 北素子 教授

16:35-16:40 3大学連携看護学交換実習について

鹿児島大学医学部保健学科 西尾育子 教授

16:40-17:00 実習報告①

鹿児島県十島村中之島 実習学生

17:00-17:20 実習報告②

宮崎県ホームホスピス宮崎「かあさんの家」 実習学生

17:20-17:40 実習報告③

調布市の多摩川住宅におけるみんなの保健室 実習学生

17:40-17:55 学生アンケート結果報告・総合討論

17:55-18:00 閉会挨拶

鹿児島大学医学部保健学科長 赤崎安昭 教授

